

133 昭和時代 沖縄返還

新安保条約は自然成立しましたが、国民の間には深い分断が残りました。この解決が池田内閣の課題です！

“経済大国ニッポン”をつくった

< **池田勇人** 内閣 > (自民党)

・「寛容と忍耐」「低姿勢」

憲法改正を事実上棚上げ。野党に歩み寄る。吉田の弟子

・1960 **所得倍增計画** 発表

国民所得を10年以内に2倍にすると公約（7年で達成）

[国民所得倍增計画 池田総理の記者会見 \(amanaimages.com\)](#)

自由貿易の推進

・1964 日本、**GATT11条国** に移行。

貿易赤字を理由に輸入制限ができない国になった。
世界は一層安心して日本と貿易できるようになった。

・1964 日本、**IMF8条国** に移行。

為替制限ができない国になった。

・1964 日本、**OECD** に加盟。

資本の自由化を義務付けられる国になりました。
日本企業が外国企業が買収可能になります。

・1964 **オリンピック景気**

1964 東海道新幹線、首都高、名神高速道路が開通です。
このように建設投資を要因とする好景気です。

[6章 夢の超特急・ビジュアル年表\(戦後70年\) : 朝日新聞デジタル \(asahi.com\)](#)

・1960 **エネルギー革命** (石炭→石油)

石炭から石油へ、いち早く日本は移行に成功しました。

→ **三井三池炭鉱争議**。労働者側敗北。

**所得倍増いけ！オリンピックいけ！
みついまいけ！いけるおいしさ！**

・60～70年代 **流通革命**

→戦後に **スーパーマーケット** が登場。

流通革命により、世界の様々な食材がスーパーで安く手に入るようになり、食卓の多様化、洋風化が進みました。これが流通革命です。その結果、日本人は米を食べなくなりました。これまでは米しかなかったからです。鎌倉時代の御家人は肉体的にハードなので、1回の食事で米を6合も食べていました。1日2食で1升2合です。

1961 **農業基本法** 公布

大規模専業農家の育成と農家所得の向上を図りましたが、はつきりいってうまくいきませんでした。農家のお父さんも工場で働いたほうがもうかったからです。兼業農家が50%を越え、三ちゃん農業といわれました。スーパーのせいで米の消費量が減ったため、政府は、米の **減反政策** を1970年から導入することになります。

沖縄返還が非核三原則を実現

< **佐藤栄作** 内閣 > (自民党)

さとうななこ

おきなわ返還、いざなぎ景気 **公害**

1965 ベトナム戦争敎化

1965 **日韓基本条約** 朴正熙大統領

韓国と国交。北朝鮮とはいまだ無し。

1968 **小笠原諸島返還** 硫黄島は島民戻れず

非核三原則

1971 **佐藤ニクソン会談**

ニクソン「日本は核武装するな。核不拡散だ」
ニクソン「アメリカの核で必ず守るから。」
佐藤栄作「本当に守るのか。信じられるのか」
ニクソン「それならば、…沖縄返還しよう」
「アメリカ兵の血で獲得した領土を返そう」
「アメリカは日本を信頼する。信じてほしい。」

1972 **沖縄返還協定** 発効

沖縄の施政権が返還された。

※1968 **屋良朝苗** 公選沖縄行政主席

1965-70 **いざなぎ景気**

戦後最長の景気。高度経済成長の半面、公害や急速な都市化、工業化で生活環境が急速に悪化しました。

1967 **革新自治体** 各地に誕生

東京都知事に **美濃部亮吉** 当選

1967 **環境対策基本法** 公布

1967 **四大公害訴訟**

イタイイタイ病、第二水俣病、水俣病、四日市ぜんそく

1968 GNPが西ドイツを抜いて
資本主義国第2位に

1971 **環境庁** 発足



佐藤栄作



朴正熙大統領



ニクソン大統領



池田勇人。
軽武装の“吉田路線”の後継者です